

こんにちは 日本共産党の

竹永みつえ

です

発行
日本共産党岡山市議団
〒700-8544 岡山市北区
大供1-1-1 市役所内
TEL 086-803-1000
内線 2385
FAX 234-9388(直通)

2015年9月議会報告



空き家対策の充実を

5月に全面施行された空き家対策特措法を受け、岡山市は今年中に条例をつくりまします。市が危険な空き家を「特定空き家」に指定し、特例廃止で固定資産税を6倍にしたり、撤去などの措置を行うものです。

竹永議員は条例案を審議する建設委員として、福岡市などの先進例も示しながら、緊急に応急修理を行うことも含めた体制整備を求めました。市は今年度中に計画を策定する方針で市民の意見を求めています。ご意見をお寄せください。

やったね! 育休中の保育可能に!

岡山市では、保護者が育児休業を取得すると、上の子が5歳未満の場合、保育園を退園させられます。これは政令市の中でもっとも厳しい基準です。いわゆる待機児童が増えた2003年ころからおこなわれていました。保護者から、「一度、退園したら仕事復帰のときに戻りにくい、子どもの成長を考えると継続入園を」との声があがり、以前署名も提出され、党市議団も繰り返し求めていました。やっと、この議会で下の子が満1歳になるまでは上の子が継続して通園できるよう、来年4月から運用を見直すと表明しました。

竹永議員は、市長の決断を評価しつつ、受け皿は認可保育園の整備を基本にするよう求めました。

戦争法廃止の声を岡山から.....!

竹永議員は個人質問で、国会でも審議が山場の安保関連法案について取り上げ、市長に廃案を求める意見を国にをあげるよう迫りました。しかし国会では数の暴挙で法案が可決。共産党市議団は、議会最終日には、慎重審議を求める陳情について、賛成の立場で討論しましたが、自民と公明

が反対し多数決で陳情は否決されました。

6月議会では反対だった創政会が賛成に回り14人と賛成者が増えたのは、日々高まる国民の運動に押されての結果でした。日本共産党は引き続き戦争法を実施させないために廃止を求める新しい政府をつくろうと呼びかけています。

市立幼稚園、保育園が民営化・廃止に!!

岡山市は、市内30の提供区域に市立認定こども園を各1か所とし、残りの81園の幼稚園・保育園は民営化・廃止という方向をはっきり示しました。

今議会では党派を超えた議員から、「地域の公立園がどうなるのか、十分な説明を」との意見が相次ぎました。

竹永議員は、公私立の認定こども園での現地調査をもとに、在園児の生活や職員の処遇に矛盾が生じている実態があると指摘しました。

市は、今後、各提供区域に説明に入るとしていますが、不安や疑問の声をしっかり出しあって、力を合わせて地域の公立園を守っていきましょう。

認定こども園候補園以外は民営化・廃止!(東区では)

提供区域	認定こども園対象園	民営化・廃止対象の市立園	
		幼稚園	保育園
東1	万富保育園	千種 江西	
東2	芥子山幼稚園/可知幼稚園	古都 政田	可知
東3	太伯認定こども園	大宮 幸島 朝日	豊 宿毛
東4	浮田幼稚園/平島幼稚園	角山 御休	
東5	西大寺保育園	西大寺南 西大寺 雄神	金岡

市は対策を! 介護保険の負担増

4月に続き8月にも負担増です。資産1000万円を超えると特養の補給給付が受けられなくなり、年金額が280万円以上だと利用料は2割に上がりました。「要介護4の妻が6月に特養に入所したが、8月から世帯収入の判断となり夫婦合わせた年金額24万円で計算され、月の負担が9万から21万に増えた。払えば手元に3万円しか残らない。生きていくためには夫婦で入所するか、離婚するしかない」という声が寄せられています。党市議団は負担増の実態をつかんで対策を取ることを求めました。

黒字なら値下げを ～国保会計は12億の黒字!～

国保会計は、昨年度決算で12億円の黒字となりました。口座振替納付で収納率が上がったなどで一般会計からの繰り入れは当初予定の29.8億円から12億円にとどまりました。あわせて、国保基金にも約5億円を積み増し、基金残高は16億円になりました。さらに国の財政支援が、今年度から毎年7.7億円程度入ってきます。これは、低所得者の割合に応じて配分されるものです。

国保料は低所得者ほど負担が重く、また家族が増えるほど保険料が高くなるしくみです。特にひとり親家庭や多子家庭の負担はより重くなっています。

国保会計は明らかに改善しており、党市議団は、新たな国からの財政支援分は、高すぎる国保料の引き下げや低所得者対策に使うよう強く求めました。しかし、岡山市は国保会計の健全化に全額を使うとして、市民の負担軽減には使わないと答弁しました。

岡山市社会保障推進協議会などが、国保料引き下げ署名に取り組んでいます(来年1月まで)。たくさん署名を集めて、市民の声を届けましょう!

新市民会館 千日前に決定

市は、新しい文化芸術施設の建設予定地として千日前再開発地を決定しました。来年5月までに地権者の100%同意を目指すとしていますが、計画地決定から2か月が過ぎても同意は73%のままで増えていません。また、再開発組合が基本的には主導権を握り計画を進めます。党市議団は、事業費が膨らみ、市の財政負担が大きくなるように求めました。土地評価額が、路線価の最高額を基に算出していることもおかしいと指摘しました。

いのししなど捕獲補助が増額!

イノシシ

8,000円(2,000頭)

シカ

8,000円(250頭)

狩猟期
11/15 ~ 3/15



10月24日、岡山「被爆2世・3世の会」結成。母親の被爆体験記を朗読する竹永議員。

マイナンバーは中止を!

10月からマイナンバーを伝える通知が国民に届けられ、来年1月からは税金や社会保障給付等の手続きにマイナンバーが必要になることになっています。

日本共産党は、マイナンバーは情報流出を完全に防ぐことはできない一方、負担と給付の適正化と称して社会保障給付を絞り込むための制度だとして反対してきました。

個人のさまざまな情報が流出した場合の損害は、取り返しがつきません。個人事業主や中小業者には従業員や扶養家族のマイナンバーの管理の責任と負担が生じますが、国の支援はありません。

今からでもマイナンバーは中止すべきであり、最低でも実施延期が必要です。

生活・法律相談しています

西大寺中野の党事務所

☎086-942-1780

毎週月曜日 生活相談 午後6時半~
第三月曜日 法律相談 午後6時~
(弁護士もきます)

コープ西大寺診療所

☎086-944-0088

第四金曜日 午後6時半~(要予約)

* 議会の日程の関係で急に中止になる場合もありますので事前にお電話を!

あらたな役割でがんばっています!

① 特別委員長

LGBTの皆さんと懇談!

L (レズ/同性・女性) G (ゲイ/同性・男性) B (バイセクシャル/両性) T (トランスジェンダー・性同一性障害) など性の多様性を認め合える社会の実現をと、今期、議会でも、多様性のある社会実現調査特別委員会が立ち上げられ、竹永議員は委員長をしています。

先日、LGBT当事者の皆さんと委員会や会派を超えた議員有志で懇談会を行い、当事者の切実な声を伺いました。同性のパートナーが病気の時など親族と認められず、看取りができないなどの不安の声も出されました。

竹永議員はパートナーシップ条例をつくり事実婚が可能となっている先進自治体等を視察し、少しでも当事者の皆さんが生きやすい岡山市にと委員会活動を計画しています。

② 議会改革

オープンで市民の声の届く議会を

5月の改選後、議会改革について市議会の全会派で話し合う会議が新たに発足しました。竹永議員は会派を代表して会議に参加しており、より開かれた議会への立場から、委員会もインターネット中継することや、本会議で質問する際に使う資料をスクリーンに映すことなどを提案しています。

他会派からは、「質問時間を会派持ち時間制に」などの提案が出されていますが、竹永議員は「市民は一票を一人に投じており会派にではない、公平な時間の保障は議会制民主主義の原則からも、絶対に必要」として、反対しています。また、政務活動費を増額する提案も出されていますが、「使い切っていない会派もある現状で、市民への十分な説明もなしに引き上げるのはおかしい」と主張し、今年度の状況を見て年度末にあらためて協議することとなっています。